

推進員の派遣について

三島市環境政策課では、地球温暖化防止に関する貴重な知識や経験を持つ「三島市ストップ温暖化推進員」の派遣を通じて、学校や地域などにおける環境学習活動を応援します。

ご要望により、小中学校の総合的な学習の時間や、地域・町内会が実施するイベント等の講演などに推進員を派遣しますので、ぜひご活用ください。

■ 派遣までの流れ

- 1 **派遣の申込み**
派遣を希望する日時・テーマ・対象（児童・生徒・一般など）を派遣希望日の4週間前程度にお知らせ下さい。
- 2 **打ち合わせ**
講師と事前打合せをさせていただきます。
- 3 **派遣**
推進員を派遣します。必要に応じ市職員が同行します。

■ 費用

講師の派遣に要する費用は原則無料です。
教材費などが必要な場合は、事前に打合せをさせていただきます。

■ お申込み・問合せ先

三島市環境政策課 ストップ温暖化推進員 派遣窓口

電話：055-983-2647

FAX：055-976-8728

E-mail：kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

講座テーマ一覧

ページ

1. 地球温暖化って？ Webから実態を知ろう！
2. 身近なところからできる「ストップ地球温暖化」とは
3. 化石燃料に依存しない地域分散・循環型エネルギー社会の構築
4. 食材の地産地消を通して、安全で地球に優しい食生活を送ろう！
5. 地元生産の食材を使って地球を守ろう！
6. バイオマス資源の有効活用
7. 燃料電池と水素エネルギー社会
8. ぐずぐずしてはられない
9. 家庭でできる「温暖化防止」
10. 山田川の自然観察
11. 小学生必見「君達の地球が危ない」
12. 地球温暖化「今何をすべきか！」
13. 車社会における環境対策
14. 再生可能エネルギーの今 ―電力危機の真実―
15. 地球温暖化最新情報
16. 21世紀の住まい・住まい方
17. LOHAS(ロハス)な暮らしとは
18. 夏のエコ・省エネ・節電術
19. 環境（生活系）
20. 環境と家計にやさしい暮らし
21. 環境を考えるネイチャーゲーム
22. 今、世界で何が起きている
23. 小さな行動が環境改善への道
24. 森林が環境を作る
25. 身近な異変に気づこう
26. 地球温暖化と私たちの暮らし
27. 地球温暖化問題と住まい
28. 地球環境の真実
29. 低炭素社会へスイッチオン
30. 冬の省エネ・節電講座
31. 廃食用油の活用（キャンドル作り）
32. 廃食用油の活用（石けん作り）
33. バイリンガル環境かるたで遊ぼう
34. 竹炭とアルミニウムを使って電池を作ろう
35. 木工教室 エコキャンドルハウスの製作
36. 身近な材料でソーラークッカー作り
37. 私たちの暮らしと地球温暖化 ～IPCC AR5から～
38. 地球温暖化の最新情報未来の地球と私たちの暮らし ～

講座プラン2

テ ー マ	身近なところからできる「ストップ地球温暖化」とは		
伝えたいメッセージ	自分には、何ができるだろうか？ささやかな取り組みでも、集まると、ストップ地球温暖化への大きな成果につながる		
対 象	小学生	可能人数	100人前後
活 動 形 態	授業形態と「バイリンガル環境かるた」10セットで確認する		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
身近な取り組み例1	5分		割り箸とマイ箸など
身近な取り組み例2			エコバッグなど
身近な取り組み例3		児童の取り組みを引き出す	打ち水（季節的なものも）等
「地球がたいへん！」	10分	地球全体の問題を意識化	パワーポイント
		自分にできることを考える	
		感想やアイデア出し	
「地球はだいじなおともだち」	15分	読み書きしながらヒント探し	冊子「地球はだいじなおともだち」
「バイリンガル環境かるた」	10分	自分がやれることを確認	「バイリンガル環境かるた」10
まとめ	5分	今から、実際に取り組むこと	記録
合計	45分間		
講師が用意するもの	パワーポイント 「バイリンガル環境かるた」10 冊子「地球はだいじなおともだち」100		
事務局が準備するもの	パソコン マイク		

講座プラン3

テ ー マ	化石燃料に依存しない地域分散・循環型エネルギー社会の構築 —三島市を例に—		
伝えたいメッセージ	自然エネルギーの有効利用だけが人類と地球環境を守る。		
対 象	高校生 一般	可能人数	50名程度 まで
活 動 形 態	講義方式		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
導入（自己紹介）	1分		
はじめに	3分	エネルギー危機の対応に於ける キューバと北朝鮮の違い	パワーポイント使用、 以下同様
2つの課題	7分	地球温暖化と石油ピーク	
エネルギー政策の変遷と 今後	3分	ソフト・パス、ハード・パス、 新ソフト・パスおよびホロニック・パス	
新エネルギーシステム	3分	ホロニック・エネルギーシステム の構想例（東大～某ガス会社）	
地域分散・循環型エネルギー 供給システム	10分	三島市を例にした、地域分散・ 循環型エネルギー供給システム の具体例	
エネルギー源	10分	太陽光発電、ハイブリッド発電、 大型風力発電、マイクロ水力発 電および燃料電池	
新バイオリファイナリー 技術	6分	バイオ廃棄物の有効利用による 水素の製造	
振り返り	2分	効果とまとめ	
合計	45分		
講師が用意するもの	UBS フラッシュメモリー、（パソコン）		
事務局が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、（パソコン）		

講座プラン4

テ ー マ	食材の地産地消を通して、安全で地球に優しい食生活を送ろう！		
伝えたいメッセージ	食材の地産地消は、輸送過程に於けるエネルギーの低減のみならず、地域の活性に貢献する。		
対 象	高校生 一般	可能人数	50名程度 まで
活 動 形 態	講義方式		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
導入（自己紹介）	1分		
地球温暖化について	5分	温室効果ガス、平均気温、温暖化の影響	パワーポイント使用、 以下同様
私たちの暮らしとCO ₂ の排出	5分	日本の排出量、家庭からの排出量	
食料に関わる環境的課題	5分	食物の流れと温室効果ガスの排出、現状の問題点	
食料の輸入に伴うその他の諸問題	3分	食品の品質、バーチャルウォーター、農地面積	
食料自給率	5分	世界の自給率、都道府県別自給率、食生活の変化	
フードマイレージ	10分	各国の比較、地産地消の効果	
地産地消を中心とした食物循環	9分	堆肥化促進、有機肥料のリサイクル向上、温室効果ガスの回収と有効利用、地域の活性化	
振り返り	2分	まとめ	
合計	45分		
講師が用意するもの	UBSフラッシュメモリー、(パソコン)		
事務局が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、(パソコン)		

講座プラン5

テ ー マ	地元生産の食材を使って地球を守ろう！		
伝えたいメッセージ	地産食材は、安全で、地球温暖化防止に役立つ。		
対 象	小中学生	可能人数	25名程度 まで
活 動 形 態	ゲーム方式		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
導入（自己紹介）	1分		
アイスブレイク	7分	グループ分けとメンバー同士の自己紹介	くじ引きなど
買い物ゲーム	45分	<ol style="list-style-type: none"> 1. 食事の献立を考える。 2. 店と交通手段を決め、食材を買う。 3. 献立を絵に描く。 4. 食材のフードマイレージを計算する。 	買い物カード、地図、用紙、筆記用具
結果の発表	15分	グループ毎に、食事のメニューと計算したCO ₂ 排出量を発表し、日常生活で何が出来るかを考える。	
説明	20分	CO ₂ 排出量と地球温暖化の関係を説明し、地産地消の大切さを知ってもらう。	パワーポイント
振り返り	2分	まとめ	パワーポイント
合計	90分		
講師が用意するもの	買い物カード、地図 UBSフラッシュメモリー、(パソコン)		
事務局が準備するもの	用紙、筆記用具 プロジェクター、スクリーン、(パソコン)		

講座プラン6

テ ー マ	バイオマス資源の有効活用		
伝えたいメッセージ	再生可能エネルギーのうち、バイオマスエネルギーの利用には種々の形態があり、その取り組みにも手っ取り早いものがある。		
対 象	中学生 高校生 一般	可能人数	50人程度 まで
活 動 形 態	講義方式		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
導入（自己紹介）	1分		
はじめに	4分	再生可能エネルギーが地球温暖化防止に果たす役割。	パワーポイント使用、 以下同様
再生可能エネルギーとは？	5分	太陽、水力、風力、潮力、波力、海流、地熱およびバイオマスの各エネルギーについての説明。	
バイオマスの特徴	5分	再生可能性およびカーボンニュートラルなどについての説明。	
主なバイオマス資源	8分	廃棄物系および未利用（栽培作物）系バイオマスに関する説明。	
バイオマスの利用形態	15分	発電、蒸気回収、醗酵およびガス化などによる利用について説明。	
バイオマスの利用状況	12分	世界各国の利用状況および日本の取り組みについて説明。	
今後のバイオマス利用促進	8分	個人的にも手っ取り早く行える利用法についても紹介。	
まとめ	2分		
合計	60分		
講師が用意するもの	UBSフラッシュメモリー、（パソコン）		
事務局が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、（パソコン）		

講座プラン7

テ ー マ	燃料電池と水素エネルギー社会		
伝えたいメッセージ	燃料電池は 21 世紀のエネルギー社会を支える技術であると共に、その原料の 1 つである水素の製造と貯蔵も重要である。		
対 象	高校生 一般	可能人数	50 名程度 まで
活 動 形 態	講義方式		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
導入（自己紹介）	1 分		
はじめに	3 分	循環型エネルギー社会に於ける燃料電池の役割	パワーポイント使用、 以下同様
燃料電池(FC)とは	7 分	燃料電池の原理と構造	
燃料電池の種類と特徴	30 分	主な 5 種類の燃料電池（固体酸化物型 FC、熔融炭酸塩型 FC、りん酸型 FC、高分子電解質型 FC、ダイレクトメタノール型 FC）について特徴と問題点を比較する。	
水素の製造	12 分	主として、化石資源を用いない方法について記す。	
水素の貯蔵	5 分	一般的な貯蔵法と新しい方法について述べる。	
まとめ	2 分		
合計	60 分		
講師が用意するもの	UBS フラッシュメモリー、(パソコン)		
事務局が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、(パソコン)		

講座プラン8

テ ー マ	ぐずぐずしてはられない		
伝えたいメッセージ	地球温暖化は最早「ぐずぐずしてはられない」段階にある。気候ターゲット+2℃を守るため、私たちは普通の生活を見直さなくてはならない。		
対 象	小学生	可能人数	何名でも
活 動 形 態	小学生：総合学習・講演会 小学生向けとしたが、中学生、高校生、一般向けにも講演会形式で対応可脳である。		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
	20分	温暖化が原因と考えられる異常 気象・自然災害	Power point
	5分	温暖化の原因	
	5分	このまま行けば地球の気温は上 がり続ける	
	5分	気候ターゲット+2℃	
	5分	誰が温暖化をおこしたか？	
	5分	家庭は大きな排出源	
	5分	緩和策の強化	
	5分	適応策の検討	
	55分		
講師が用意するもの	USBメモリー（Power point）、配布原稿		
事務局が準備するもの	CPU（Windows XP 以上、Power point）、スクリーン、プロジェクター、配布資料（原稿をコピーしたもの）		

講座プラン9

テ　　マ	家庭でできる「温暖化防止」		
伝えたいメッセージ	暮らしのハンドブックです。「昭和の生活」が垣間見れます。		
対　　象	小学生　中学生　高校生　一般	可能人数	15～100 名
活　動　形　態	小中高校生：総合学習・講演会 一般：講演会		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
	10分	地球の現状と将来	Power point
	7分	温暖化の問題	
	5分	使い方を考える	
	10分	賢い消費者になる	
	5分	エネルギーの節約	
	10分	ゴミを減らす	
	3分	まとめ	
	50分		
講師が用意するもの	USBメモリー（Power point）、配布原稿		
事務局が準備するもの	CPU（Windows XP 以上、Power point）、スクリーン、プロジェクター、配布資料（原稿をコピーしたもの）		

講座プラン10

テ ー マ	山田川の自然観察		
伝えたいメッセージ	故郷の里山を歩き、人の自然への関わりを知ろう。路傍には道祖神や馬頭観音、お地蔵様、氏神様、そして植物の熾烈な生存競争がある。		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	100人迄
活 動 形 態	里山を歩いて観察する（エコリーダーと共同開催）		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
人との関わり	3時間	1. 人は何故神を崇めるか？ ・水神社、滝川神社 ・お地蔵様 ・馬頭観音 ・巨岩 ・山神社	現地説明・配布資料
里山には何でもある		2. 山田川里山の歴史 3. 人は里山から何でも採取してきた	石碑説明 配布資料
講師が用意するもの	人との関わり、里山で得たもの、歴史等に関する配布資料		
事務局が準備するもの	保険加入		

講座プラン11

テ ー マ	小学生必見「君達の地球が危ない」		
伝えたいメッセージ	最早地球の平均気温を現在より+2℃に抑えることは夢となった。どうなるのだろうか？私達の心配な地球！		
対 象	小学生	可能人数	50名以下
活 動 形 態	総合学習・講演会		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
		異常気象・極端現象	Power point
		+2.0℃	
		+3.0℃	
		ティッピングポイント	
		温暖化の暴走	
		温暖化地獄の始まり	
		地球工学	
		まとめ	
講師が用意するもの	USBメモリー（Power point）、配布原稿		
事務局が準備するもの	CPU（Windows XP以上、Power point）、スクリーン、プロジェクター、配布資料（原稿をコピーしたもの）		

講座プラン12

テ ー マ	地球温暖化「今何をすべきか！」		
伝えたいメッセージ	今も地球温暖化を否定する人達がいるが、肯定する人も否定する人達も等しくエネルギー資源を節約し、私達の子孫に引き継いで行かなくてはならない。		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	無制限
活 動 形 態	小中高校生：総合学習・講演会 一般：講演会		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
	5分	IPCC	Power point
	5分	ホッケースティック曲線	以下同じ
	5分	クライメートゲート事件	
	10分	気候の歴史	
	10分	気候変動はどうして起きる	
	5分	地球温暖化は進むのか？	
	10分	今何をすべきか！	
	50分		
講師が用意するもの	USBメモリ-(Power point)、配布資料原稿		
事務局が準備するもの	CPU(windows XP以上、power point)、スクリーンプロジェクター、配布資料（原稿を北へしたもの）		

講座プラン 13

テ ー マ	エコフルタウン・豊田 車社会における環境対策		
伝えたいメッセージ	移動により発生する環境問題について、豊田市のエコフルタウン実証実験を学びながら考えてみる		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	50
活 動 形 態	講演会形式		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
アイスブレイク	5分	車台数と環境問題	資料 (Power point)
本題	10分	二酸化炭素排出量と地球温暖化対策	々
	5分	排気ガスの有害物質対策	々
	5分	生活者・地域としての対応	々
	5分	エコフルタウン豊田	々
質問	随時	臨機にクイズ出題	
講師が用意するもの	USBメモリー (制作資料)		
事務局が準備するもの	プロジェクター、パソコン (w's XP 以上)、 スクリーン、電源コード		

講座プラン 14

テ ー マ	再生可能エネルギーの今 —電力危機の真実—		
伝えたいメッセージ	火力依存、国内CO ₂ の排出増加にあつて、我が国の「再エネ」の現状はどうなっているのか。		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	15人～ 100人
活 動 形 態	小中高校生：総合学習・講演会 一般：講演会		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
	10分	1. IPCC第5次報告	Power point
	5分	2. 将来の世界及び地域に おける気候変動	以下同じ
	5分	3. 温室効果ガスの削減目標	
	5分	4. 我が国の電源構成	
	5分	5. 主なエネルギー比較	
	5分	6. 再生可能エネルギーの実力	
	5分	7. 緑の贈与制度	
	5分	8. まとめ	
	45分		
講師が用意するもの	USBメモリー（Power point）、配布原稿		
事務局が準備するもの	CPU（Windows XP 以上、Power point）、スクリーン、プロジェクター、配布資料（原稿をコピーしたもの）		

講座プラン 15

テ ー マ	地球温暖化最新情報		
伝えたいメッセージ	IPCC、国立環境研究所、気象庁、NASA、各国の大学や気象協会などが発表した最新（講師が入手した）の情報		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	50
活 動 形 態	講演会形式		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
アイスブレイク	10分	温暖化の今	資料（Power point）
本題	10分	IPCC 第5次報告	々
	5分	国立環境研究所報告	々
	5分	日本周辺の海水温 （気象庁発表）	々
	10分	NASA、大学・各国気象協会などが発表した最新情報	々
	40分	（注：30～50分適宜可変）	
講師が用意するもの	USBメモリー（制作資料）		
事務局が準備するもの	プロジェクター、パソコン（w's XP 以上）、 スクリーン、電源コード		

講座プラン16

テ　　マ	21世紀の住まい・住まい方		
伝えたいメッセージ	省エネ、快適でエコな建物とは… 暮らし方を間違えると課題だらけに…		
対　　象	一般	可能人数	50名
活　動　形　態	講演形式又は少人数(数名)の場合 Q&A 方式		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
	30分	国の指針を解説(省エネ法など)	資料配布
	20分	省エネ・省資源について 高断熱・高气密の深題	
	10分	暮らしも全ての人のサークル	
	20分	質疑応答	
	10分	まとめ・アンケート	
講師が用意するもの	配布資料原稿		
事務局が準備するもの	ホワイトボード		

講座プラン17

テ　　マ	^{ロハス} LOHASな暮らしとは		
伝えたいメッセージ	エコとはエコノミーでエコロジーが出来る。 結果 LOHAS		
対　　象	中学生 高校生 一般	可能人数	100名
活　動　形　態	講演と実例紹介		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
LOHAS ってなに・・・	10分	先に語源の紹介	スライドで
具体的な行動って？	20分	何をするの？ ●何をしなければならないの？ ●一人一人全て違うの、同じ事 するのではない	配布資料
考えること？	20分	自分に出来ること3つ考えよう	
具体的変身行動宣言	10分	まとめ、アンケート	
	60分		
講師が用意するもの	配布原稿		
事務局が準備するもの	コピー（配布資料）、ホワイトボード パソコン、プロジェクター、スクリーン		

講座プラン18-1

テ　　マ	夏のエコ・省エネ・節電術		
伝えたいメッセージ	先端技術を上手に暮らしに取り入れる秘訣は？		
対　　象	一般	可能人数	20名
活　動　形　態	講義と体験・体得		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
エコ生活とは	15分	家でのエネルギー消費は？	資料・パネル
		どんな機器が消費大か？	
	25分	ライフスタイルを変えず	
		上手にエコするには？	
	20分	まとめ	
	1時間		
講師が用意するもの	資料準備		
事務局が準備するもの	資料コピー配布、ホワイトボード		

講義プラン 18-2

テ　　マ	地球温暖化防止「夏のエコ・節電術」		
伝えたいメッセージ	家庭から出る二酸化炭素の三分の一は、電気の使用によるものです。「利口な節電」でエコな人・やりくり上手になろう。		
対　　象	一般・婦人会・町内会	可能人数	50
活　動　形　態	地域学習会・講演会		
講　義　プ　ラ　ン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
	5分	地球温暖化の今	パワーポイント
		将来の世界及び地域に於ける	
		気候変動	
	5分	気候ターゲット+2℃	
	5分	家庭でのエネルギー消費	
	5分	エアコン	
	5分	冷蔵庫・照明	
	5分	掃除機・洗濯機	
	3分	給湯器	
	3分	温水便座	
	3分	電子レンジ	
	3分	ホットカーペット・加湿器	
	3分	ファンヒーター・ポット	
	3分	炊飯器	
	3分	待機電力	
	5分	アンペアダウン	
	3分	便利な節電機器	
合計	59分		
講師が用意するもの	USB メモリー、配布用紙原紙		
事務局が準備するもの	パソコン (windowsXP)、スクリーン、プロジェクター		

講座プラン19

テ　ー　マ	環境（生活系）		
伝えたいメッセージ	エコな暮らし術 A to Z 何でも！		
対　象	一般	可能人数	—
活　動　形　態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疑問に答える Q&A 方式 ・ 事前に打ち合わせによって決める 		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
		要望に応える講座を用意します	
講師が用意するもの			
事務局が準備するもの			

講座プラン 20

テ　　マ	環境と家計にやさしい暮らし		
伝えたいメッセージ	エコの原点はライフスタイルを変えること。しかし、ライフスタイルを変えなくてもチョイ工夫で実現可能。		
対　　象	一般	可能人数	100名
活　動　形　態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会とQ&A ・ 疑問に答える… (少人数：数名) 		
講座プラン	時　　間	内　容・展　開	手　法・教　材
地球温暖化のホント？ウソ？	15分	地球温暖化の実情	DVD 上映
地球資源の限界と暮らし	10分	地球資源と人口増加	配布資料 A4 1枚
しからば必策は？	10分	先端技術を暮らしに取り入れ	事例説明
	5分	クイズ（3Rの前に…）	
	20分	質問に答えて、まとめ	アンケート回収
	60分		
講師が用意するもの	USB メモリー、DVD		
事務局が準備するもの	配布資料プリント、多数の場合（5名以上）はマイク パソコン、プロジェクター、スクリーン		

講座プラン 21

テ ー マ	環境を考えるネイチャーゲーム		
伝えたいメッセージ	身近な自然の大切さを感じてもらおう		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般 (4年生以上)	可能人数	20名
活 動 形 態	与えられたフィールドを使って体で覚え楽しむ!		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
ネイチャーゲームとは	20分	ゲームにあたって	
	60分	フィールドで2例位体得	
	10分	まとめ	
	90分		
講師が用意するもの	ゲームに合った小道具、資料準備		
事務局が準備するもの	事前打合せにより決める、資料コピー		

講座プラン 22

テ ー マ	今、世界で何が起きている		
伝えたいメッセージ	夜の地球、ホッキョクグマ、ヒマラヤ（氷河の後退）、スバルバル諸島（北極圏）		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	50名
活 動 形 態	パネルをみて考えてもらう 自分にできることを考える		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
	20分	パネルの紹介	パネル
	15分	何かへん？ 〔 子供:何かへん温暖化という病気 〕 〔 大人:私達の暮らしと地球温暖化 〕	スライド（パワーポイント）
	20分	自分達のやっていること	温暖化ボート作り
	10分	自分達に出来ること	ストップ温暖化アクション
	15分	まとめ、発表	
	10分	アンケート	
	90分		
講師が用意するもの	DVD		
事務局が準備するもの	パソコン、プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、模造紙、ポストイット、マジック大・小		

講座プラン23

テ ー マ	小さな行動が環境改善への道		
伝えたいメッセージ	自分に出来ることを考えてもらう！！		
対 象	小学生（中・高学年）	可能人数	20名
活 動 形 態	講演と本の読み聞かせから考える！！		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
自己紹介と今日のお話	10分	アイスブレイク （百聞 一見にしかず 百見 一行にしかず）	手・体で知る
本の読み聞かせ	10分	“ハチドリの一しずく” （共感が目的）	本
グループで話し合い	20分	自分が出来ること	ポストイットにリスト
まとめ	20分	まとめ、アンケート	
	1時間		
講師が用意するもの	本、DVD、パソコン		
事務局が準備するもの	ホワイトボード、ポストイット、模造紙、マジック（大・小）、プロジェクター、スクリーン		

講座プラン 24

テ ー マ	森林が環境を作る		
伝えたいメッセージ	木を使っても環境を悪化させない、 カーボンニュートラルという大きな問題		
対 象	中学生 高校生 一般	可能人数	50名
活 動 形 態	講座と身近な事象を知り行動を起こす		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
大自然の循環構造を知る	20分	木の成長を知る	配布資料
	10分	私達の材木の使い方	身近な事象で説明
	10分	森の役割を知る	
	10分	森林保全に GO!!	接待茶屋の紹介など
	10分	まとめ、アンケート	
	60分		
講師が用意するもの	配布原稿、パネル等		
事務局が準備するもの	配布資料コピー ホワイトボード		

講座プラン 25

テ ー マ	身近な異変に気づこう…		
伝えたいメッセージ	ぼくたち、私たちに出来ること…		
対 象	小学生	可能人数	50名
活 動 形 態	ワークショップと講義をとりまぜて 身近な事象を知り…行動をおこす。		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
自己紹介と今日のお話し	5分	身近な話題・ニュース	(新聞やTVニュース等)
グループで話し合い	15分	温暖化について知っていること	グループワーク、模造紙
話し合い要点	5分	どんな話し合いがあったか	
温暖化はどこで起きている	20分	地球の表面土 15km のこと	自然の循環を知ってもらおう (水・エネルギーなど)
	20分	僕たち私たちに出来ることのも とめ	
	15分	グループ発表	
	10分	まとめ(どんな小さな事でも行 動を起こす事の大切さを…)	
格言“ちりも積もれば山となる” 1円と向き合ったお付き合いが出来ているか？ “ハチドリのひとしずく” いま、私たちに出来ること…			
講師が用意するもの	DVD		
事務局が準備するもの	<ul style="list-style-type: none"> ● 模造紙、ポストイット、マジック大・小 ● DVDの要点のプリント(配布用) ● パソコン、プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード 		

講座プラン26

テ　　マ	地球温暖化と私たちの暮らし		
伝えたいメッセージ	水と緑の小惑星を子々孫々まで伝えるために 今私達は何をなすべきか？		
対　　象	小学生　中学生　高校生　一般	可能人数	100名
活　動　形　態	講演と本の読み聞かせ		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
地球が燃えている!?	20分	地球温暖化の現状 今後地球はどこへ行く	DVD
	10分	もったいない	
	20分	身近な改められることは一人一人の宣言を・・・	私の事例紹介
	10分	まとめ、アンケート	
	60分		
<p>私たちは、地球温暖化という大問題に直面している!!</p> <p>ハチドリのお話の中で燃えている森は、地球のこと?</p> <p>発行所:株光文社　　発行者:古谷俊勝</p>			
講師が用意するもの	本・DVD		
事務局が準備するもの	ホワイトボード、配布資料、パソコン、プロジェクター、スクリーン		

講座プラン27

テ ー マ	地球温暖化問題と住まい		
伝えたいメッセージ	家を建てる場合、リフォームの場合に考えておくべき大切なポイント教えます		
対 象	一般	可能人数	30名
活 動 形 態	環境問題と私達の暮らしは大きく左右することを資料を基に講演と指導		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
地球の資源	15分	地球資源の枯渇	資料配布
世界の人口推移			
住宅の構造について	20分	時代の変化と共に価値感が変わる。	
暮らしの設備について	20分	変えてはいけないもの、変えなければならないもの。	
	20分	疑問に答えて	
	15分	まとめ・アンケート	
	90分		
講師が用意するもの	配布資料原稿		
事務局が準備するもの	資料（配布）コピー、ホワイトボード		

講座プラン28

テ ー マ	地球環境の真実		
伝えたいメッセージ	地球温暖化論と温暖化の懐疑論を解く！！今必要なこと		
対 象	一般	可能人数	30名
活 動 形 態	講演		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
	10分	世界の人口推移	
21世紀の変化	10分	世界のCO ₂ の排出量推移 (経済バロメーター)	
一緒に考える	10分	これからどうなる？	
	10分	今、しなければならないこと	
	20分	まとめ、アンケート	
	1時間		
講師が用意するもの	資料準備、パソコン		
事務局が準備するもの	資料配布、ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン		

講座プラン29

テ ー マ	低炭素社会へスイッチオン		
伝えたいメッセージ	先端技術を暮らしの中に低コストで導入出来ることを知ってもらう		
対 象	中学生 高校生 一般	可能人数	50名
活 動 形 態	家庭の中のエネルギーを考え直すことで低炭素社会が実現出来る事例紹介		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
衣食住 衣… 食… 住…	20分	身近な先端技術紹介	新聞、雑誌記事より
	3分	暮らしの環境を考える	
	3分	一寸紹介	
	20分	// (住宅について 設備について ライフスタイルについて)	
			対象者により重点配分は変わります
	10分	質疑応答	
	4分	まとめ	
	60分		
講師が用意するもの	ポスター		
事務局が準備するもの	配布資料プリント、ホワイトボード		

講座プラン 30

テ ー マ	冬の省エネ・節電講座		
伝えたいメッセージ	冷熱はどこから浸入してくるか？		
対 象	一般	可能人数	20名
活 動 形 態	講義と体験・体感		
講座プラン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
エコ生活とは	15分	地球資源の限界 ノルマや義務では長続きしない 楽しく・明るく家族団らんで実現	資料
熱の浸入経路を知ろう	20分	◎熱の輻射（放射） ◎熱の伝導 ◎熱の対流 はどういった現象か知る	
まとめ	25分	まとめ、アンケート	
	1時間		
講師が用意するもの	資料準備、パネル準備		
事務局が準備するもの	資料プリント、ホワイトボード		

講座プラン31

テ　　マ	廃食用油の活用（キャンドル作り）		
伝えたいメッセージ	捨てればゴミ、生かせば資源		
対　　象	小学生（低学年は保護者同伴）	可能人数	30名
活　動　形　態	ワークショップ		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
自己紹介と白熊君の写真	15分	アイスブレイク	
		環境について考えてもらう	
ワークショップ	10分	3R（リデュース、リユース、リサイクル）基本はリフューズ	
	20分	キャンドル作り	
まとめ	15分	アンケート	
	1時間		
講師が用意するもの	資料準備		
事務局が準備するもの	資料プリント、廃食用油		
参加者が準備するもの	空ビン（ジャムのビン程度の大きさ）		

講座プラン 32

テ　ー　マ	廃食用油の活用（石けん作り）		
伝えたいメッセージ	捨てればゴミ、生かせば資源		
対　象	小学生（中・高学年）　一般	可能人数	20名
活　動　形　態	ワークショップ		
講座プラン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
自己紹介と夜の地球写真	15分	アイスブレイク	
		環境について考えてもらう	
ワークショップ	10分	3R（リデュース、リユース、リサイクル）基本はリフューズ	
	20分	石けん作り	
まとめ	15分	アンケート	
	1時間		
講師が用意するもの	資料準備		
事務局が準備するもの	資料プリント、廃食用油、		
参加者が準備するもの	牛乳パック（つぶさないもの）、空ペットボトル（500ml）		

講座プラン33

テ ー マ	バイリンガル環境かるたで遊ぼう		
伝えたいメッセージ	環境に関する内容の絵札を、英語と日本語で書かれた読み札を交互に読んでかるた遊びをします。英語を学びながら環境学習を行います。		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	30人前後 まで
活 動 形 態	バイリンガル環境かるたを使ったワークショップ形式 (かるた作りが難しい場合は節電等に関する講座や百人一首等に変更可能)		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
環境かるたで遊ぼう	30分	環境かるたを使って英語と環境について学ぶ	バイリンガル環境かるた
自分のかるたを作ってみよう	30分	身近な環境に関することについて読み札を考え、絵札を作成する	色鉛筆・画用紙など
作ったかるたで遊ぼう	30分	作ったかるたをみんなで遊ぶ	オリジナル環境かるた
合計	90分間		
講師が用意するもの	バイリンガル環境かるた		
事務局が準備するもの	マイク、色鉛筆、画用紙		

講座プラン 34

テーマ	竹炭とアルミニウムを使って電池を作ろう		
伝えたいメッセージ	使用済み材料は有効活用により新たな資源になる。		
対象	小中学生	可能人数	30人程度 まで
活動形態	作業方式 ※材料費（1セット300～500円）が必要		
講義プラン	時間	内容・展開	手法・教材
導入（自己紹介）	1分		
電池と材料の説明	7分	電池の仕組みと材料(竹炭とアルミニウム)の性質を説明する。	パネルでの説明
準備	10分	電池の部材について、その役割を説明しながら準備する。	キット使用
電池の組立	20分	部材を、必要に応じて研磨し、電池に組立てる。	
電池の点灯と後処理	5分	結線と後処理について説明。	
実験	15～ 45分	特性の異なる竹炭、金属および電解質を用いて電池性能の違いを調べる。	パネルおよび製作電池使用
まとめ	2分		
合計	60～ 90分		
講師が用意するもの	電池キット、電解質溶液(食塩水)、布ヤスリ		
事務局が準備するもの			

講座プラン35

テ ー マ	木工教室 エコキャンドルハウスの製作		
伝えたいメッセージ	木材を生産する森林は地球環境の守り主でもある。		
対 象	小中学生	可能人数	30人程度 まで
活 動 形 態	作業方式 ※材料費（1個300～500円）が必要		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
導入（自己紹介）	1分		
はじめに	5分	木材の性質について説明。	パネルでの説明
製作準備	5分	ハウスキットの構成説明	キット使用
ハウス製作	40分	ハウスの組立て	
講義	26分	森林の役割について説明	パネルでの説明
エコキャンドル詳細	10分	エコキャンドルとその使用 法の説明	パネルでの説明
まとめ	3分		
合計	90分		
講師が用意するもの	ハウスキット、接着剤、エコキャンドル		
事務局が準備するもの			

講座プラン36

テ ー マ	身近な材料でソーラークッカー作り		
伝えたいメッセージ	電気もガスも使わないで加熱ができるソーラークッカーを手作りします。夏休みの自由研究のほか、災害時に活用したりできます。		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般 (低学年は保護者同伴)	可能人数	30人程度
活 動 形 態	ワークショップ ※材料費として(300円~500円)が必要		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
ソーラークッカー作り	60分	ソーラークッカーを作る ※屋外でソーラークッカーの調理(自由研究の場合は水の昇温も計測)	
ソーラークッカーでの調理	60分	ソーラークッカーを使ってたまごをゆでる ※事前に設置したソーラークッカーで調理した食材の試食	
	2時間		
講師が用意するもの	資料準備		
事務局が準備するもの	資料プリント、ソーラークッカー材料、食材		
参加者が準備するもの	サングラス、帽子		

講座プラン37

テ ー マ	私たちの暮らしと地球温暖化 ～IPCC AR5から～		
伝えたいメッセージ	地球温暖化についての影響を学び、地球温暖化対策のための身近な適応策と緩和策を考えましょう。		
対 象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	100名 程度まで
活 動 形 態	講義（映像を交えながら）		
講 義 プ ラ ン	時 間	内 容・展 開	手 法・教 材
オープニング	10分	IPCC AR5の警鐘【映像】	
第1章 地球温暖化が進むと？	20分	過去の気温上昇【クイズ】 2100年までの気温変化【映像】 影響【映像】	
①既に起きている影響		すでに起きている影響	
②影響の将来予想		影響の将来予想	
第2章 なぜ地球温暖化は起きているの？	10分	地球温暖化の仕組み【映像】 身回りのGHG排出源【トーク】	
第3章 解決のための選択肢には何があるの？	30分	WG2共同議長からのメッセージ【映像】	
①“減らす”緩和策		解決策を考える【トーク】	
②“備える”適応策		適応策【映像】	
まとめ	20分	本日のまとめ	
全体	90分		
講師が用意するもの	資料準備		
事務局が準備するもの	パソコン、スクリーン、プロジェクター		

講座プラン38

テ　　マ	地球温暖化の最新情報未来の地球と私たちの暮らし ～みんなで考えよう～		
伝えたいメッセージ	地球温暖化への基礎的な知識と感心を醸成し、友達や家族とともに地球温暖化対策に取り組む行動のきっかけを作り		
対　　象	小学生 中学生 高校生 一般	可能人数	100名 程度まで
活　動　形　態	講義（映像を交えながら）		
講　義　プ　ラ　ン	時　間	内　容・展　開	手　法・教　材
オープニング	5分	2100年未来の天気予報	
今日は地球温暖化についてみんなで考えてみよう	30分	地球の気温が上がっている状態 世界の気温が0.85℃上昇	
地球温暖化でどんな影響が出ているの？	10分	地球温暖化：今、何が起きているのか【映像】	
地球温暖化に対して私たちは何ができるの？	10分	二酸化炭素を出さない、減らす 地球温暖化にそなえる	
まとめ	5分	地球シミュレーター【CG】	
全体	60分		
講師が用意するもの	資料準備		
事務局が準備するもの	パソコン、スクリーン、プロジェクター		